

第2次あさぎり町総合計画後期基本計画(案)に対するご意見募集(パブリック・コメント)の結果および町の考え方について

第2次あさぎり町総合計画後期基本計画の策定にあたり、広く町民の皆様のご意見を参考にするため、パブリック・コメントを実施しました。
ご意見ありがとうございました。

計 画 の 名 称 : 第2次あさぎり町総合計画後期基本計画
実 施 期 間 : 平成30年1月15日(月)～平成30年2月5日(月)まで
閲 覧 方 法 : 役場本庁舎、役場各支所、町ホームページ
意 見 提 出 方 法 : 郵送、FAX、電子メール、直接持参
意見提出者(意見数) : 1名(10件)

ページ №	該当箇所	いただいたご意見	町の考え方
	総論	前期基本計画の検証は、出来ているのでしょうか。前期で示された基本計画でそれぞれの取り組み内容、施策の目標達成度など前期基本計画で何ができて、何ができなかったのか検証は、お済なのでしょうか。検証されないまま後期基本計画(案)を作成されても行政の作文にしすぎません。後期も前期も目次項目はすべて同じであるなら検証結果を踏まえて後期基本計画(案)を作られるのが一般常識で前期基本計画(案)とほぼ同じでは、意味がありません。何ができて何ができなかったのか、できた施策は、これから先5年でどう伸ばしていくのか、できなかった施策は、何がダメだったのか原因追究し後期5年でどう改善するのかをまず、やるべきだと思います。第一次基本計画でも検証はされていないようですが。検証が行われずに第二次基本計画が作成されていますが町民には何が達成されされていないのか公表されているのでしょうか。第一次基本計画の検証結果、総評など公表していなければまず行ってください。街づくりは行政だけの仕事ではありません。町民も参加し街づくりをするのが本来の姿です。自治体の仕事は総合計画に定めて行われます。無計画行政、横やり行政が不正乱脈の原因と言われる昨今、総合計画を作文にさせず行政内秘事にしないためにも町民参加の具体的手続きを定め取り組むことが大事であると思います。	ご意見ありがとうございます。 前期基本計画は、平成29年度末までの計画期間となっているため、前期基本計画の施策指標の達成状況の検証については平成30年度で行う計画です。また、前期基本計画の施策指標の推移については、事務事業評価等で把握に努めており、それらをふまえた上で後期基本計画の策定を行っております。
	総論	次に政策評価制度の活用は、されていますか。政策評価制度は行政の仕事をやりっぱなしにしないための制度です。莫大な経費と多くの入手を使った政策、仕事が当初計画通りに成功したのか失敗したのか振り返って点検評価する制度ではありますが実態は行政内部の作文評価制度になっているのが現状でそこで町民が加わる外部評価制度を整備した上で今後の基本計画(案)を作成すべきと考えます。	ご意見ありがとうございます。 政策評価については、事務事業評価と外部評価を行っており、活動や目標に対する指標を事業毎に設定し、評価を行った上で公表しています。
	総論	基本構想、基本計画、実施計画は達成率や時代のニーズに合うように逐次見直しが必要と思いますが10年間同じであれば進歩はありません。施策指標も5年かけて行う数字としては低すぎます。1年ごとの指標を掲げることもできるはずですが。人口が減ったとしても自治体が破たんせず、地方に住み続ける人の生活が一定担保されることの必要性が重要な今、従来のやり方で人口をどうにか保持するのではなく新たな地方の持続可能な仕組みを考える時期では、ないですか。	ご意見ありがとうございます。 1年ごとの指標については、事務事業評価等で設定しており、毎年評価を行っております。 新たな地方の持続可能な仕組みについては、ご意見として承らせていただきます。
	総論	5年計画で施策を行ったにもかかわらず成果の出ない施策についての原因究明、施策自体が悪いのか、職員の知識教養のなさ未熟さなのか、やる気、幹部職員の指導が悪いのか様々な原因があると思いますのでここはしっかり成果実績に応じた予算配分を考えるべきでしょう。財政状況緊迫の中、成果の上がらない部署の予算削減、人員削減、報酬減措置は当然であり研修の義務化など取り入れメリハリのついた町民が納得いく予算配分も考え職員の質の向上を目指したうえで基本計画を作成して頂きたいです。また非効率な公共サービスを変えるために自治体単位で行ってきた業務を広域で統合し重複投資をなくしお互い効率化を追求し人口減少でも負担増加を軽減した地方もあります。供給ばかりを支援する政策は、ほとんど破たんしてきました。国からの交付金活用とは名ばかりで交付金を使うことが目的の事業はことごとく失敗し負の財産を抱え込むだけの政策になっていませんか。あさぎり町が行った交付金事業何が成功し町民にどのような思恵をもたらしているのでしょうか。無計画、負の事業ではなく、しっかりマネジメント管理を行い責任を逃れるため曖昧に言を左右することがないよう説明責任を明確にして計画をたてて下さい。総合基本計画は自治体の仕事を定めているので目標が低ければ低いなりの仕事しかしないのが常です。目標が町民ニーズにマッチせず効率的目標が達成されないような基本計画は、町民には必要ないのです。目標管理がしっかり管理され町民参加の適切な目標が設定される基本計画でない役場による役場だけの基本計画となり町民には、施策が反映しない基本計画では意味がありませんのでしっかりと町民の意見が反映される基本計画を作成されますことを切に願います。	ご意見ありがとうございます。 設定する指標については、事務事業評価等で適切に管理させていただきます。

ページ №	該当箇所	いただいたご意見	町の考え方
	総論	繰り返しますがまずやることは前期の基本計画の検証をし検証結果を町民に公表しその結果を踏まえて後期基本計画を作ることです。これらの内容は公務員であり報酬をいただいて公務にあたっている職員の方々が行うのは当然ではありますが実際はおこなわれておりません。もう時代は、変わっているという自覚認識をもっていただいて基本計画を作成していただきたいものです。全体の検証と出来ない、できなかった、しなかった施策の反省をせず後期基本計画を作るとは本末転倒と思います。成果のあがっている政策も公表し町民と共有しましょう。良しも悪しも公表しより良い後期基本計画を作成していただきますようお願いいたします。	ご意見ありがとうございます。前期基本計画の施策指標の達成状況の検証については平成30年度で行う予定です。
	総論	前期基本計画の支え合い、協働、効率的な行財政運営は後期も文言が殆ど同じでこの前期5年は、更なる地区格差を生み町民、行政、議会との対立構図を生むなど基本姿勢には程遠い5年間でありました。その原因は、協働を基本姿勢とする町政運営が首長、あるいは執行部幹部職員の独断専行運営や法令、条例を無視した違法な運営など町民を排除した町政が続いた影響が多大です。そして誰も制度を理解せず法令に違反していても誰も罰せられず責任をとらず進めてきた結果です。今後は、町民、行政、議会がしっかり合意形成のためのシステム化をはかり制度化してガバナンスを徹底していくことです。	ご意見ありがとうございます。ご意見として承らせていただきます。
7	行財政改革の3つの視点	① 町民の視点から「町民視点に立った行財政運営」について 前期5年は、町民視点ではなく役場視点の特に目立った5年間であり町民とともに考えることもなく今後は役場の意識改革が必要であり、責任ある立場の者がしっかり質問に答える職場環境整備が必要である。	ご意見ありがとうございます。第3次行財政改革プランで取り組ませていただきます。
7	行財政改革の3つの視点	② 選択と集中「効果や適正を重視した行財政運営」について 限られた行政資源で最大の効果を上げるためにはとありますが前期5年はコスト意識もなく行政も議会も業者まかせでコスト対比数字を示さず費用対効果も根拠も示さず町民からの質問にもあいまいな回答で終始した結果、効果や適正を重視した運営は出来ておりません。今後5年間はあいまいであやふやな回答を繰り返す行政運営は、改め明確な数字を示しての納得のいく説明を行い現状の行財政運営を改めてほしいものです。また審議会の構成も素人の区長が審議会会長として仕切っているのは、より良い審議は出来ません。審議会にも公募や他薦の方々や専門家を入れて審議しないとこれからの街づくりが内容の無い議論が続き好き嫌いだけで結果が出される審議会が必要ありません。専門家を入れしっかり勉強された方々を委員とししっかり数字を出し誰もが納得のいく議論をしないと本題を理解していない委員に質問しろと言われても質問する内容もわからず賛成、反対を論ずる事自体おかしく、会議をすればいいと中身の議論より会議開催ありき、審議会の答申をうけたので事業をすすめるという結果ありきの審議会が改善し町民の意見が反映されしっかり議論される審議会を望みます。最低限、費用対効果等マーケティングの数字のわかる委員の選出をお願いします。数字や内容をしっかり理解している方に審議会の会長なり仕切り役をお願いしてください。	ご意見ありがとうございます。第3次行財政改革プランで取り組ませていただきます。

ページ №	該当箇所	いただいたご意見	町の考え方
7	行財政改革の3つの視点	<p>③ 経営感覚の導入「コストや効率を重視した行財政運営について 前期5年基本計画からして経営感覚を持たれている職員、幹部職員が、どれだけおられるかというよりも経営感覚をもったまた研修を受けた職員は皆無な状態でありマーケティング感覚や現状分析、数値分析、特性分析、顧客価値、白地域の強みからみた地域の経営戦略など構築できるのか疑問に思います。経営感覚を身につけるために具体的に何をするかを示して下さい。町民との合意形成をはかるためのマネジメント、合意形成のシステム化、制度化がまず必要と考えます。前期基本計画やその以前の計画によるあさぎり町駅前を中心市街地活性化計画も箱ものは整備したものの賑わいどころか午後8時になると中心市街地から人通りがとだえるなどとも活性化されたとは、町民は誰ひとり思っておらず基本計画がしっかり推進されていない象徴と化している。町を衰退させている要因のひとつが無計画な基本計画であることを行政は、しっかり認識し今後に向け安易な後期基本計画を作成されることは、今後のあさぎり町のさらなる衰退を意味し人口減少から税収の低下減少、行政サービスの低下を招き負のスパイラルを招く要因となります。2025年問題が迫る中行政、議会、町民が危機感を持ち真剣に考えていかないといけないギリギリの時期にきていることをお考え下さい。より良き後期基本計画になりますよう期待いたします。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 第3次行財政改革プランで取り組ませていただきます。</p>
	総論	<p>具体的内容にあつては、第一次基本計画、第二次前期基本計画の検証が実施されているのかわからない以上後期計画案の具体的内容について意見を言える状況にないので状況を早く整備してください。でないと真の意見公募にはなりません。また参考にさせてもらう回答に終始されると思いますので早期に意見の言える状況の整備環境を整えてください。高齢者福祉計画では、しっかり具体的数字が明記されまた今後の具体的計画が数字を示したり計画の内容がわかりやすく説明されている。町民が目でみてわかる計画案を作成お願いします。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 前期基本計画の検証については、施策指標を用いて前期基本計画終了後の平成30年度に検証を行う予定です。施策指標の1年ごとの目標については、事務事業評価を行い公開しています。後期基本計画の内容については、ホームページで公表するとともに、広報紙でも説明を行います。また、基本計画は町が取り組む施策の基本方針を取りまとめて体系的に示した計画ですので、表現等につきましては概念的になりますことをご理解、ご了承ください。なお、基本計画を基に展開される具体的な取り組みについては、各施策の個別計画及び毎年度策定する実施計画の中で位置付けを行っております。</p>